

## 世田谷区における水道事業（給水所等の整備・管路の耐震化）

事業名		事業概要	進捗状況（令和元年度末）	詳細
給水所等の整備	給水所の拡充	施設が老朽化し、配水池容量が不足している和田堀給水所の更新を行い、配水池容量を約6万m <sup>3</sup> から11万m <sup>3</sup> へ拡充	平成23年度工事着手 配水池、ポンプ所等の築造工事を施工中	①②
	給水所の新設	世田谷区北部の給水安定性を向上させるため、配水池容量4万m <sup>3</sup> の上北沢給水所（仮称）を新設	平成25年度工事着手 配水池、ポンプ所等の築造工事を施工中	
	配水池の耐震化	震災時においても安定給水を確保するため、配水池の耐震化を推進	砧浄水場：平成17年度完了 砧下浄水所：平成30年度完了 玉川給水所：平成19年度完了 駒沢給水所：耐震性あり（応急給水槽として使用）  ※ 大蔵給水所は、令和5年度から耐震補強工事に着手予定	①
管路の耐震化	重要施設への供給ルートの耐震継手化	首都中枢機関、救急医療機関、避難所、主要な駅、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会会場等の重要施設への供給ルートの耐震継手化を推進	<<世田谷区内>> 首都中枢・救急医療機関等：100% 避難所※：75% 主要な駅：59% 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会会場等：100% ※ 世田谷区が指定する「指定避難所」を対象	③
	避難所等の給水管耐震化	震災時に多くの都民が集まる避難所・主要な駅への給水を確保するため、これらの施設における給水管の耐震化を推進	<<世田谷区内>> 避難所・主要な駅の給水管耐震化率：98%	

# 世田谷区における水道事業（給水所等の整備・管路の耐震化）

## ①水道施設概要図



### 凡例

- : 浄水場
- : 給水所
- ★ : 応急給水槽
- : 水道管路

## ②給水所の整備（和田堀給水所）

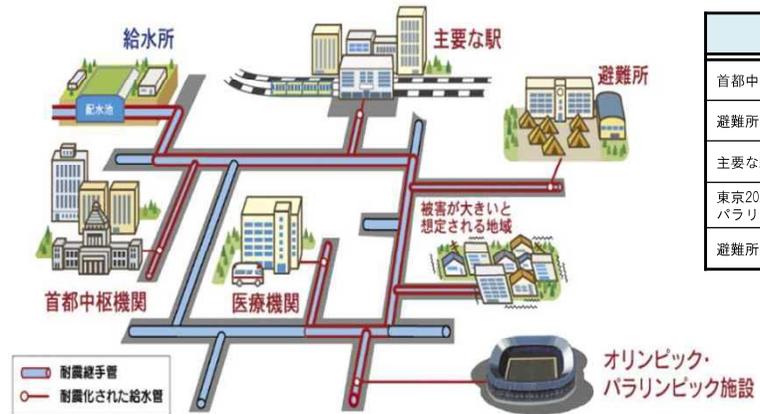


旧配水池撤去工事

配水池等築造工事（現在）

## ③管路の耐震化

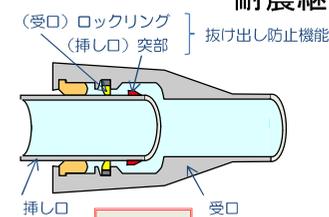
### 重要施設への供給ルート耐震継手化



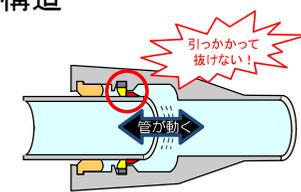
### 世田谷区内の耐震継手率 （令和元年度末）

重要施設	耐震継手率
首都中枢・救急医療機関等	100%
避難所	75%
主要な駅	59%
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会会場等	100%
避難所等の給水管耐震化	98%

### 耐震継手管の構造



平常時



地震発生時